



「新潟県立テクノスクール」は、「新潟県」が設置する「職業能力開発校」で特に「ものづくり」や「地域ニーズ」に対応した分野の「職業訓練・企業支援」を実施しています。

新規学卒者向け職業訓練

学卒者訓練（テクノスクール施設内）

新規学卒者等を対象に、県内4テクノスクールで地域産業に貢献するものづくり技能者を育成

- ・精密機械加工、メカトロニクス、木造建築など
- ・R6入校定員 175人（延べ定員 340人）

障害者向け職業訓練

障害者訓練

テクノスクールや民間教育機関において、事務補助やPC操作など、障害者の態様に合わせた訓練を実施

- ・2か月～1年間の期間でコースを設定
- ・R6入校定員 180人
- 障害者訓練コースを配置し、訓練生一人ひとりに合わせた指導を行うため対応力を強化

離職者向け職業訓練

女性、高齢者、若年者など、求職者のライフステージに合わせた職業訓練

一般離職者向け

テクノスクールや民間教育機関において、事務、PC操作やデジタルなど様々な分野の訓練を実施

- ・2か月～2年間の期間でコースを設定
- ・R6入校定員 2,595人（延べ定員 2,695人）
- 育児等両立再就職支援コース
短時間の訓練を託児サービスを合わせ設定したコース
- 中高年齢者再就職支援コース
通常コースより緩やかなペースで行うとともに、キャリアに応じた就職支援を行うコース

若年者向け

就職氷河期世代を含む若年求職者を対象に、座学と企業実習を組合せたデュアルシステム訓練を実施して雇用の安定化を支援

- ・Webクリエイター、プログラマー、電気施設など
- ・R6入校定員 350人（延べ定員 370人）

人手不足に対応する職業訓練

- IT雇用型訓練
付加価値が高く成長が見込まれる情報通信業及びDXが進む人手不足産業（製造業、建設業、医療・福祉）の企業において、求職者を対象に雇用を想定した訓練をOJTで実施
・R6入校定員 20人
- 介護人材育成訓練事業
介護人材育成訓練として、不足する介護現場の人材育成と雇用の安定化を図るため、福祉施設等を活用した訓練を実施
・R6入校定員 30人

在職者向け職業訓練・認定職業訓練

デジタル人材リスキング支援事業（R6定員790人）

求職者から在職者まで幅広く対象とし、デジタルに関する受講者のスキルアップ、処遇改善、安定就労を支援。

- デジタル技術基礎コース（eラーニング・集合等）
デジタルに関する基礎知識の習得を支援
- ITスキルアップコース（オンライン+eラーニング）
あらゆる職種で求められるデジタル化に必要な実業務に直結する基礎知識の習得を支援

在職者訓練（R6定員1,650人）

在職中の労働者を対象とし、現在または今後の職務に必要となる専門的な知識、技能や各種資格の取得を目的とした訓練。

- ・1コースあたり標準12時間
- ・主な訓練コース
新入社員向けの測定や機械加工の基礎
ものづくり分野におけるA・I・O・T関連
技能検定や電気工事士などの資格試験対策 など

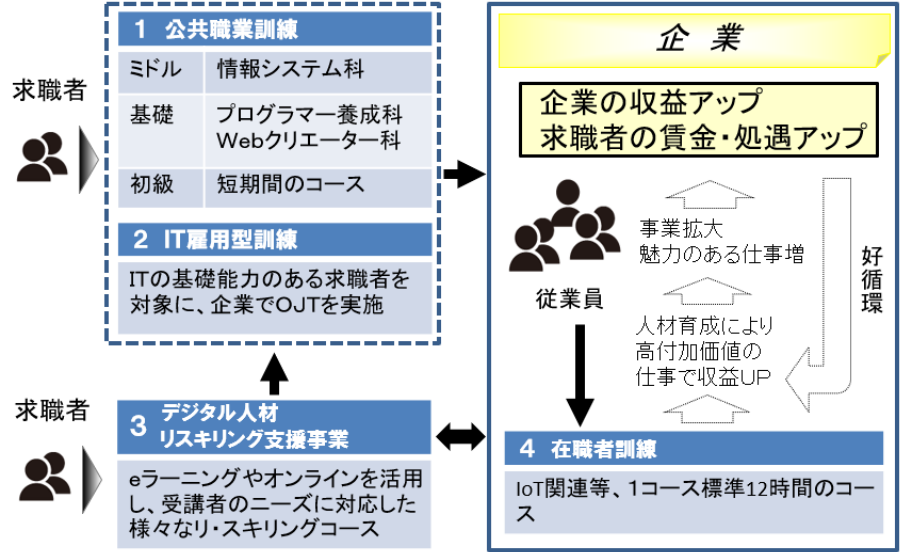
認定職業訓練校

- 事業主、事業主団体等が行う訓練を支援
- ・認定校 県内28団体

技能の振興と継承

- 各種イベントなどを通じた技能の啓発
 - ・にいがたの名工、熟練技能者などを学校に派遣
 - ・中高生向け職業体験（ワークトライアル）
 - ・小学生を対象に「にいがたプロフェッショナルガイド」配付
- 技能検定・競技大会
 - ・技能検定（国家検定）の実施
 - ・技能グランプリ、技能五輪

◆ デジタル人材の育成（従業員のデジタル知識・技能の底上げ）



◆ 県が実施する公共職業訓練の定員・実績

単位：人、実績はR6.1末現在

職業訓練の種類	R4			R5		R6
	修了者数	就職者数	就職率	入校定員	入校者数	入校定員
学卒者訓練	102	100	98.0%	180	81	175
離職者向け訓練	1,474	1,118	75.8%	3,135	1,321	2,945
一般離職者向け	1,308	1,000	76.5%	2,785	1,176	2,595
うち中高年齢者向けコース	54	32	59.3%	90	45	90
育児等との両立コース	43	29	67.4%	90	34	90
若年者向け	166	118	71.1%	350	145	350
障害者向け訓練	44	31	70.5%	180	49	180
合計	1,620	1,249	77.1%	3,495	1,451	3,300
※入校定員には2年制の2年生分を含まない						
	R4受講者		R5受講者		R6入校定員	
在職者向け訓練	1,478		1,145		2,440	

- 非正規及び離職した女性の再就職を促進するリスキングのきっかけ作りを行うため、女性を対象とした職業見学・体験会を民間事業者に委託し実施する。
- 時間的・体力的に制約がある女性の非正規労働者や離職者が、IT、建設、介護等の人手不足分野を中心に経験のない職業の見学や体験をとおして新たな可能性に気付くことで、再就職の促進、非正規労働者の処遇改善に繋げる。
- 女性・高齢者等新規就業促進プロジェクトを拡充し、デジタル田園都市国家構想交付金を活用して実施する。

事業概要

周知広報

企業など関係機関への訪問等により事業周知や協力企業を開拓するとともに、HP(にいがたアクティ部等)やSNS等の広報媒体を活用した周知により参加者の確保を図る。

【主な内容】

- 広報企画・活動
 - ・ 事業周知に係る企業訪問等
 - ・ SNS活用等広報内容の企画)
- リーフレット作成費
 - ・ 企業及び個人配布用リーフレット
- HP 作成・改修
見学会・体験会広報等
- 広告媒体掲載費
 - ・ SNS広告出稿
 - ・ 地域広報誌など広報媒体掲載等

職業見学会

IT、建設、介護関連職種等の人手不足分野を中心に、ハッピー・パートナー企業やデジタル技術の導入など女性が働きやすい環境を整えている企業を見学するとともに、職業訓練等について情報提供。

【対象】

女性の非正規労働者及び離職者

【内容】

県内企業の見学
・ 定員300人
(3地域×10社×定員10人)

【委託内容】

- ・ 受入れ企業の開拓
- ・ 企業開拓
- ・ 参加者事前受付
- ・ 職員派遣による当日対応
- ・ 資料作成 など

職業体験会

テクノスクール等を会場とし、対象となる職種の業務を2～3時間で体験する機会を提供するとともに、職業訓練等について情報提供。

【対象】

女性の非正規労働者及び離職者

【内容】

- テクノスクールを会場とした体験会
- ・ 定員225人
(5業種×定員5人×全9回)
 - ・ 実施会場3校(新潟、上越、三条)
×3回(5業種/回)

【委託内容】

- ・ 講師依頼
- ・ 参加者事前受付
- ・ 職員派遣による当日対応
- ・ 資料作成 など